

動物指導センター施設更新（建替え）事業

動物愛護の推進拠点を整備します

市民の動物愛護意識の向上、動物の適正な飼養及び管理の推進により、人と動物が共生する社会の実現を図るため、動物愛護の推進拠点として動物指導センターを施設更新（建替え）します。皆様から頂いたご寄附は、施設更新（建替え）に必要な費用として活用させていただきます。



【現在の施設】

年度	R7												R8												R9											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
内容	設計業務					施設更新工事 事業者選定							施設更新工事 (既存施設一部解体、本体工事)																	供用開始						

【施設更新スケジュール（予定）】

🐾 現在動物指導センターは築50年が経過し、以下の課題があります。 🐾

【動物の適正な飼養及び管理の推進】

- ・医療と療養を十分に行う機能の確保
- ・収容動物の返還譲渡率の向上
- ・適正な飼養及び管理にかかる市民啓発の強化
- ・地域猫活動の推進

【動物にかかる災害時対応】

- ・災害発生時における被災動物等の収容確保

【動物愛護の普及啓発】

- ・動物の飼養に関して市民が体験、学習できる機会の創出

🐾 上記課題に対し、施設更新（建替え）により以下の機能を充実させます。 🐾

【ふれあい体験、研修、相談等スペース】

- ・獣医師会や動物取扱業等関係団体との連携による啓発、相談体制の強化
- ・各種イベントや施設、団体、学校等と連携した、様々な世代への体験、学習機会の充実

【災害時の被災動物収容スペース】

- ・災害時における動物救護体制の整備等

【治療、療養、隔離ができる医療的スペース】

- ・収容動物の健康状態、年齢や発育状況などに応じた適切な対応

【収容動物の展示・運動スペース】

- ・効果的なマッチングに向けた制度構築や情報発信の強化

本市動物愛護行政の更なる推進により、
令和12年度までに理由なき殺処分ゼロの達成をめざします。



ご寄附いただいた企業様へのインセンティブ

- 50万円以上：新施設内覧会をご案内します
- 100万円以上：新施設敷地内に貴社の銘板を設置いたします

つなげたい命があります